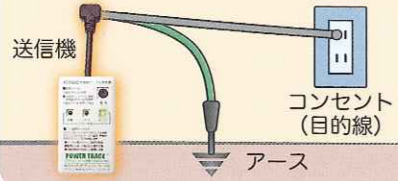


いろいろな場面で大活躍！  
PTR600 パワートレーサーで  
こんな探索ができるぞ！！

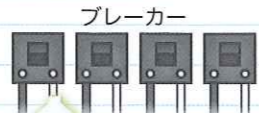
## 電力線の探索

まずは、送信機をアースと、目的線やコンセントに接続します（付属のブレード、ワニ口クリップを使用する）



**POINT**  
耐圧 600V！！  
0V から、活線の 600V  
まで対応しているぞ

## ブレーカー



スクラン！

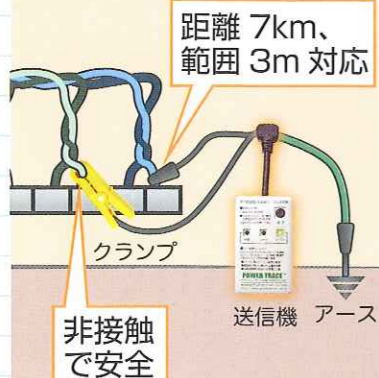


受信機に覚え込ませる  
ように  
スクラン

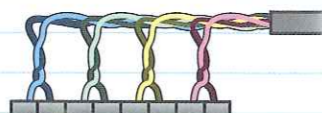
次に、ケーブルの  
直上を同じように  
動かすと、  
目的のもの以外  
鳴らなくなります

## 通信線の識別

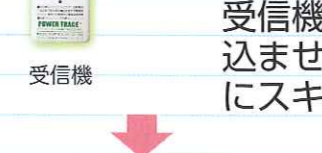
まずは、送信機をアースに接続し、ケーブルに直接送信、またはクランプ送信します



## ペア線・単線



スクラン！



受信機に覚え  
込ませるよ  
うに  
スクラン

L1、L2 又は  
L1 のみが  
識別できます

## ケーブル



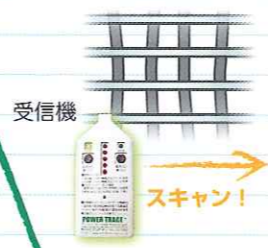
受信機

多数のケーブルでも惑わ  
されずに検出！

PC-6 クランプで  
小さいときは、  
オプションで  
33mmφの  
クランプもあるよ

**POINT**  
内径  
33mmφ

## ラックの中の 1 本



確実に検出！

一度  
スクラン  
すれば…

本当に  
いろいろな  
使い方が  
あるね！

瞬時に、  
確実に  
検出できるぞ

## LAN 配線の探索

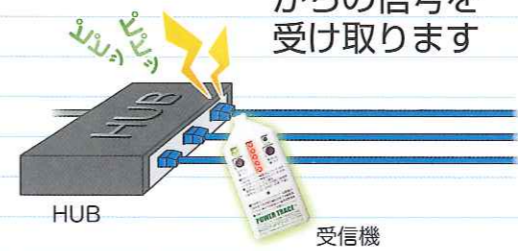
まずは、  
送信機で  
クランプ送信  
します



**POINT**  
非接触でできるので、  
ネットや ADSL に  
接続していても  
探索できるぞ

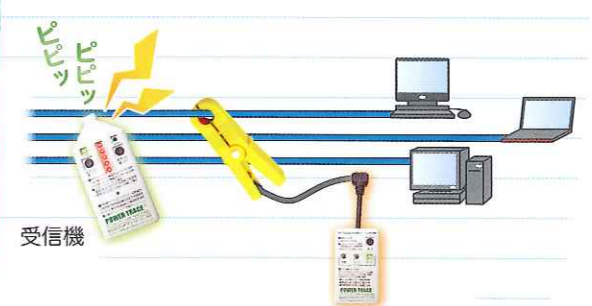
## ハブのポート

HUB を外さず、  
非接触で送信機  
からの信号を  
受け取ります



## 配線路

強ノイズ環境でも  
確実に検出！



## PTR600 パワートレーサーのすごいところ

### 1 被覆の上から非接触送受信

被覆の上から信号を送受信できるので、機器に影響を与えることなく安全に探索できる

### 2 ピークホールド機能

一度スキャンした信号レベルの中で一番強いレベルを記憶するので、目的のもの以外反応しなくなる

### 3 片側接続のみで探索できる

端末の短絡や電圧の供給は一切不要！

## 製品紹介



送信機が送った信号を、受信機がキャッチ！

【付属品】  
専用ワニ口クリップ 2 個、PC-6 非接触送信クランプ (6mmφ)、006P 専用急速充電器、コンセント用ブレード、プラグアダプターコード、ニッケル水素充電電池 2 個、接地用延長コード、専用ブローケース

【本体仕様】  
(送信機)  
使用電圧： 0~600VAC/0~300VDC  
電流値： 約 30mA  
周波数： 33.3KHz+PCM×4  
(受信機)  
電流値： 15mA (待機)  
探索深度： 0~4m (設置状況によって変動)

【操作条件】  
(送信機・受信機共)  
動作環境： -17~+50°C  
電源： ニッケル水素充電電池 (充電器付) または角形 9V 乾電池 (006P) × 各 1 本

(送信機)  
寸法/重量： 116×68×24.5mm/205g  
(受信機)  
寸法/重量： 149×68×22mm/170g

PTR600  
パワートレーサーが  
すごいのは  
分かったけど…  
探索範囲を狭める  
のは大変じゃない？

もう一つ  
探索機を  
教えよう